

FENICS II ユニバーサルコネク

FENICSコネク

利用者マニュアル

第 1.5 版

2013 年 08 月
富士通株式会社

版数	更新月	更新内容
1.0	2012/09	初版
1.1	2012/11	・付録A メッセージ一覧にメッセージを追加 ・誤記修正 ・留意事項追加
1.2	2013/06	はじめに ・表示画面にWindows 8 の記述を追加 1.FENICSコネク概要 1.2.動作環境 ・Windows 8 を追加
1.3	2013/06	・本ソフトのバージョンを「1.0.X.X」から「1.4.X.X」に変更
1.4	2013/07	2.ご利用方法 2.1.インストール ・SmartScreenの記述を追加
1.5	2013/08	2.ご利用方法 2.1.インストール ・画像を最新に更新

はじめに

このたびは「FENICSコネク(以下、本ソフト)」をご契約いただき、ありがとうございます。
本書は本ソフトをご利用になる上で必要なセットアップ手順および使用手順を説明しています。
ご使用の前に本書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

また、ご使用に際しては以下の点について、ご注意願います。

- ・ 本ソフトをインストールする際には、ソフトウェア使用許諾契約書に記載のご使用条件を必ずお読みいただき、インストールをおこなってください。
- ・ 本ソフトを海外でご利用の場合(本ソフトをインストールした端末を海外へ持ち出す場合も含む)には、所定の輸出手続きが必要となりますので、お客様システム管理者様へご相談願います。
- ・ 本書で対応している本ソフトのバージョンは「1.4.X.X」になります。それ以外のバージョンでは、画面および操作方法が異なりますのでご注意ください。
- ・ 本書はWindows 7 の表示画面を主体として作成してあるため、Windows Vista、Windows 8 を利用する場合と表示画面が異なっている場合があります。
- ・ 本書は当社の著作物となりますので、お読みになった後は、大切にお手元に保管してください。
- ・ 本書および本書の内容について、第三者へご開示、ご提供にはならないようお願いいたします。
- ・ 発行元の許可なく、本書の記載内容を複写、転写することを禁止します。

本書は、今後サービス仕様の変更にあわせて、予告なく内容を変更する場合があります。

・ ・ 目 ・ 次 ・ ・

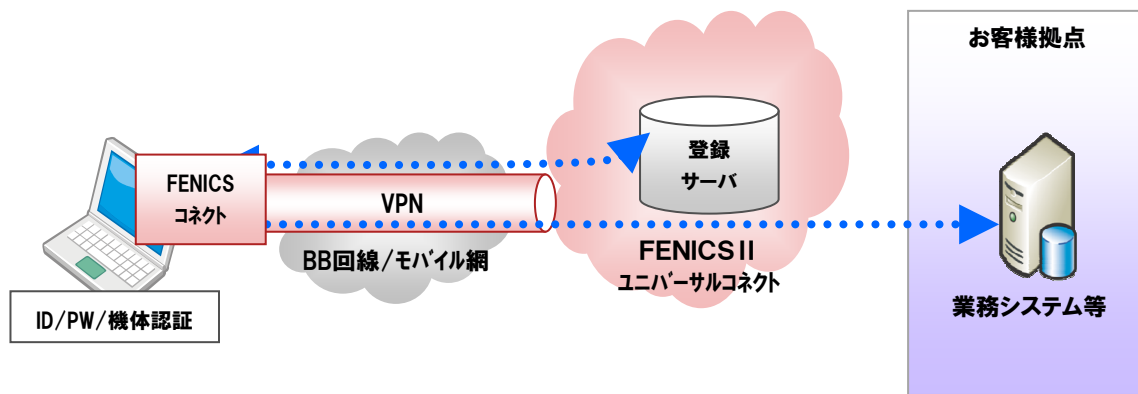
1. FENICSコネク概要	4
1.1 FENICSコネクについて	4
1.2 動作環境	4
2. ご利用方法	6
2.1 インストール	6
2.2 接続	10
2.3 切断	11
2.4 設定	12
2.5 アップデート	14
2.6 アンインストール	15
3. トラブル時の対応	16
3.1 エラー内容の確認	16
3.2 トラブルと解決方法	16
3.3 ログの取得方法	18
4. 接続サービスごとの設定	19
4.2 スマートフォン・PC接続	19
付録A メッセージ一覧	20

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
本書記載の情報は、2013 年 6 月現在のものです。本書に記載の仕様は、予告なく変更される可能性があります。あ
らかじめご了承ください。

1. FENICSコネク概要

1.1 FENICSコネクについて

本ソフトでは、お客様が利用するID、パスワードに加えてお客様端末の機体情報を認証することによって、高いセキュリティの元、お客様拠点にVPN(仮想プライベートネットワーク)接続することができます。



1.2 動作環境

FENICSコネクを利用する前に、接続するパソコンについて下記の動作環境をご確認ください。

- OSが以下のいずれかであること
 - ・Windows 8 Enterprise/Windows 8 Pro/Windows 8
(32 ビット日本語版、64 ビット日本語版)
 - ・Windows 7 Ultimate/Windows 7 Enterprise/Windows 7 Professional/Windows 7 Home Premium
(Service Pack 1、32 ビット日本語版、64 ビット日本語版)
 - ・Windows Vista Ultimate /Windows Vista Business /Windows Vista Home Premium/
Windows Vista Home Basic
(Service Pack 2、32 ビット日本語版)
- 1GHz以上 (Vista、7、8) のCPUであること
- 1GB以上 (Vista、7、8) のメモリが使用可能なこと
- 100MB以上のハードディスク空き容量があること

なお、インストールを行うには上記条件に加えて「Administrator」権限を持つユーザでのログオンが必要となります。

ファイアウォールで以下の通信に対する許可を設定してください。

プロトコル	送信側ポート 番号	向き※4	宛先ポート 番号
HTTPS	—	→	443
HTTP	—	→	80
TCP	—	→	9

※4 向きが→の場合、左側がソースポート、右側がディスティネーションポートとなります(←の場合はその逆)。

2. ご利用方法

2.1 インストール

「Administrator」権限を持つアカウントでログインしてください。次にパソコンにFENICSコネクをインストールします。インストーラ「FConn_install.exe」をダブルクリックしてください。



次のような画面が表示されたときは、プログラムが正しいことを確認し、[はい(Y)]をクリックしてください。



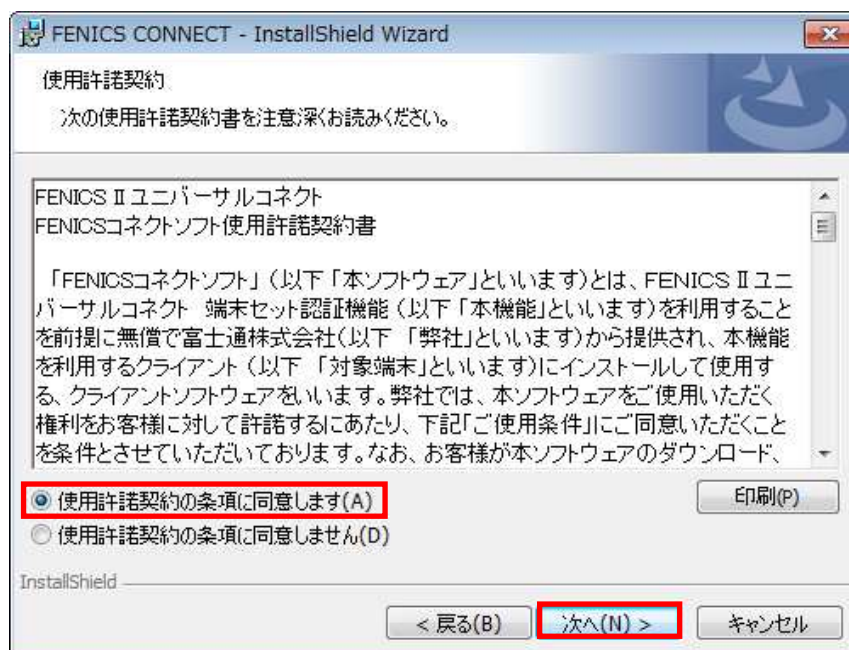
言語選択画面が表示されますので言語を選択して、[OK(O)]をクリックしてください。



セットアップ画面が表示されますので、[次へ(N)>]をクリックしてください。



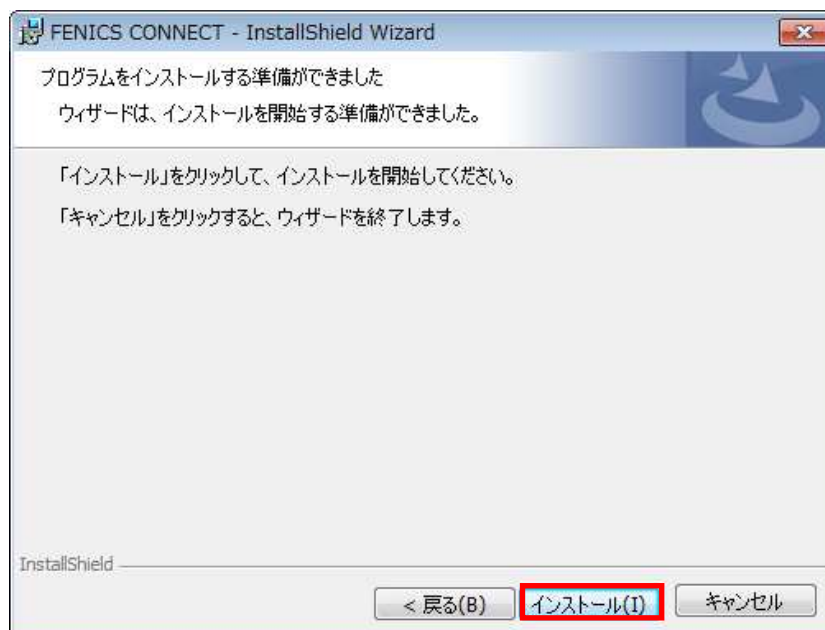
使用許諾契約画面が表示されますので、内容をご確認の上「使用許諾契約の条項に同意します(A)」をチェックして、[次へ(N)>]をクリックしてください。



インストール先を変更する場合は[変更(C)]をクリックして変更してください。[次へ(N)]をクリックしてください。インストールを開始します。



インストールの準備ができると、次のような画面が表示されますので、[インストール(I)]をクリックしてください。



インストールが終了すると、次のような画面が表示されますので、[完了(F)]をクリックしてください。



<Windows 8 をご利用の場合>

インストール時やFENICSコネク起動時、Windows SmartScreenにより「WindowsによってPCが保護されました」という表示が出た場合、[詳細情報]をクリックして問題のないことを確認して[実行]をクリックしてください。

2.2 接続

(1) デスクトップのショートカット「FENICS CONNECT」をダブルクリックするか、スタートボタンから、「すべてのプログラム」→「FENICS CONNECT」→「FENICS CONNECT」をクリックし、FENICSコネクを起動します。

(2-1) インストール後初めて起動した場合或いは初期化後初めて起動した場合

※FENICS IDやパスワードの入力間違い等で機体登録に失敗した場合、FENICSコネク再起動時に前回入力したFENICS IDが表示されます。正しいID・パスワードをご入力の上ご利用下さい。

FENICS IDとパスワードを入力して、①の接続ボタンをクリックしてください。機体登録、接続情報のダウンロードを行い、ソフトウェアのアップデートを確認します。

アップデートソフトがあるとアップデートを行いますので「2.5 アップデート」を参照してください。その後、(2-2)を実施してください。



(2-2) 2 回目以降に起動した場合

FENICS IDが自動で入力されていない場合、FENICS IDを入力して、接続サービスを選択して、パスワード※を入力し、①の接続ボタンをクリックしてください。

※通常は、2 回目以降のFENICS IDおよびパスワード入力は不要です。



(3) 接続が完了すると以下の画面となります。



2.3 切断

接続中に接続ボタンをクリックしてください。



切断が完了すると以下の画面となります。



※「×」ボタンをクリックして本アプリケーションを終了させることもできます。

2.4 設定

FENICSコネクの動作の設定を行います。①の設定ボタンをクリックして設定パネルを開きます。



次の設定を行うことができます。

No.	機能名	内容
①	設定ボタン	設定パネルが表示されていないときにクリックして設定パネルを表示します。
②	最終更新日	機体登録、接続情報のダウンロードを行った最終日です。
③	バージョン	FENICSコネクのバージョンです。
④	言語切替	FENICSコネクの表示言語を切り替えます。日本語、英語から選択してください。
⑤	最小化	リモート接続後にタスクトレイに格納する場合は「する」を選択してください。格納しない場合は「しない」を選択してください。リモート接続確立後でも画面表示、タスクバーへの表示は行います。

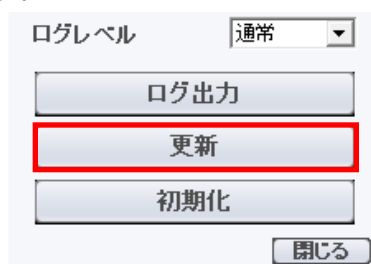
⑥	自動再接続	リモート接続に失敗した場合、自動で再接続を行う場合は「ON」を手動で行う場合は「OFF」を選択してください。自動再接続は接続ボタンを再度クリックするまで再接続を続行します。
⑦	自動更新	リモート接続時に接続情報、ソフトウェアの更新を行う場合は「有効」を、行わない場合は「無効」を選択してください。「有効」と設定しておけば、お客様システム管理者様による情報の変更を自動で反映することができますが、毎回サーバへの通信が発生します。
⑧	ログレベル	お客様システム管理者様から詳細なログ情報のご依頼があった場合のみ「デバッグ」を選択してください。ログ収集後、ご依頼のない限り「通常」に戻してください。
⑨	ログ出力	お客様システム管理者様からログ出力のご依頼があった場合、クリックしてください。詳細は「3.3 ログの取得方法」を参照してください。
⑩	更新	接続情報、ソフトウェアの更新を行う場合、このボタンをクリックしてください。接続情報のダウンロードを行い、ソフトウェアのアップデートを確認します。アップデートソフトがあるとアップデートを行います。
⑪	初期化	サーバへの機体登録、接続情報のダウンロードを新たに行い、ソフトウェアのアップデートを行う場合、このボタンをクリックしてください。次に「2.2 接続」の(1)を実施してください。
⑫	閉じる	設定メニューを閉じます。

2.5 アップデート

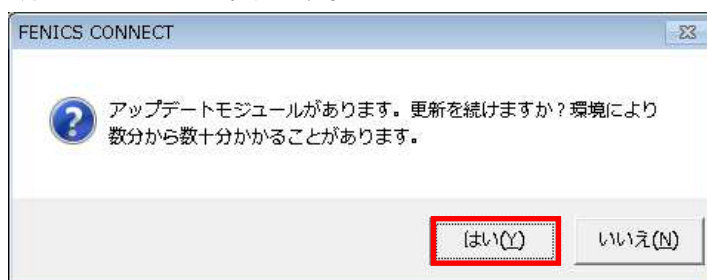
※FENICSコネクのアップデートはお客様システム管理者様より指示があったときのみ実施してください。

※インターネット接続可能な環境をご準備ください。

設定ボタンをクリックして設定パネルを開きます。[更新]をクリックすると機体登録、接続情報のダウンロードを行い、ソフトウェアのアップデートを確認します。



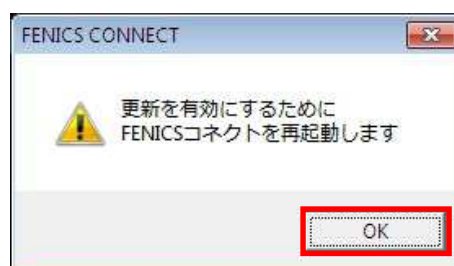
アップデートソフトがあると以下の画面が表示されるので[はい(Y)]をクリックするとアップデートを行います。お客様の環境により数分から数十分かかることがあります。



アップデート中は、以下の画面が表示されます。



アップデート後、以下の画面が表示されるので[OK]をクリックするとFENICSコネクが再起動されてアップデートが完了します。



2.6 アンインストール

スタートボタンの「コントロールパネル」から「プログラムと機能」画面を開き、以下のプログラムを選択後、「プログラムのアンインストールと変更」をクリックしてアンインストールしてください。

- 「FENNICS CONNECT」

アンインストールには「Administrator」権限が必要となりますので、「Administrator」権限のないアカウントでログオンしている場合は「Administrator」権限のあるアカウントでログオンしなおしてください。

3. トラブル時の対応

3.1 エラー内容の確認

エラーダイアログが表示された場合は表示内容、次の画面の場合は[詳細]をクリックしてその表示内容を確認してください。それ以外は以下を参照ください。



3.2 トラブルと解決方法

FENICSコネクを起動しても反応がない

- パソコンが「1.2 動作環境」のスペックを満たしていることを確認してください。

パスワード/ワンタイムパスワードを忘れた

- お客様ご自身でパスワードを初期化することはできませんので、お客様システム管理者様にお問い合わせください。

「アカウントはロックされています。」或いは「このIDはロックされております。管理者にご連絡ください。」と表示される

- お客様のFENICS IDはロックされています。お客様システム管理者様に連絡してロック解除を依頼してください。

「パスワードの有効期間が過ぎております。」と表示される

- お客様のパスワードの有効期限が過ぎています。お客様システム管理者様に連絡してパスワードの初期化を依頼してください。或いはユーザWEBからお客様自身で変更できる場合もありますのでお客様システム管理者様にご確認ください。

「認証サーバに接続できませんでした。エラーコードをお控えの上、管理者にご連絡ください。」或いは「認証サーバがエラーを返しました。エラーコードをお控えの上、管理者に問い合わせてください。」と表示される

- システムの確認を行う必要があります。エラーコードをお控えの上、お客様システム管理者様にご連絡ください。

「HTTP接続失敗」と表示される

- パソコンのインターネット接続に問題がないかを、インターネットエクスプローラでインターネット上のWebサイトを参照できるか、などにより確認ください。
- セキュリティ関係(ウィルス対策やパーソナルファイアウォールなど)のソフトを終了してからFENICSコネクを再起動してください。
- セキュリティ関係のソフトによっては、そのソフトを終了しただけではFENICSコネクを再起動しても機体情報を登録できないことがあります。この場合は、セキュリティ関係のソフトを一旦アンインストールしてからFENICSコネクを再起動し、機体情報を登録してからセキュリティ関係のソフトを再インストールしてください。

「このIDが登録可能な機体台数を超過しております。管理者にご連絡ください。」と表示される

- 1つのFENICSIDで登録可能な機体台数を超過しています。お客様システム管理者様にお問い合わせください。

「この機体の利用には管理者の許可が必要です。管理者にご連絡ください。」と表示される

- お客様システム管理者様の許可が必要です。お客様システム管理者様にお問い合わせください。

「機体が事前登録されていません。管理者にご連絡ください。」と表示される

- お客様システム管理者様による事前登録が必要です。お客様システム管理者様にお問い合わせください。

「登録されている機体情報に誤りがあります。管理者にご連絡ください。」と表示される

- 機体情報に変更されている可能性があります。お客様システム管理者様にお問い合わせください。

「登録済の別の機体と機体情報が重複しています。管理者にご連絡ください。」と表示される

- 機体情報が別の機体と重なっています。お客様システム管理者様にお問い合わせください。

「～接続失敗」「～接続エラー」と表示される

- パソコンのインターネット接続に問題がないかを、インターネットエクスプローラでインターネット上のWEBサイトを参照できるか、などにより確認ください。
- 一度パソコンを再起動して再度FENICSコネクを起動してみてください。
- パソコンでセキュリティソフト(ウィルス対策ソフトやパーソナルファイアウォール)が動作している場合は、セキュリティソフトの設定をご確認の上、再度FENICSコネクを起動してください。
- 前の接続処理が終了していない可能性があります。切断して、しばらくお待ちの上接続してください。

「パターン認証オプションを利用していますが、正しくパスワード入力してもログインできない

- 乱数表取得後、90 秒以内に入力されているかを確認してください。

「接続プロファイルの内容が不正です。アプリケーションを初期化し、再度登録してください。」と表示される

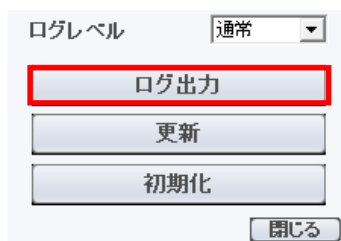
- 設定パネルの[初期化]をクリックして初期化を行って、接続ボタンを押してください。

「自動再接続に失敗しました」と表示されて接続ができない

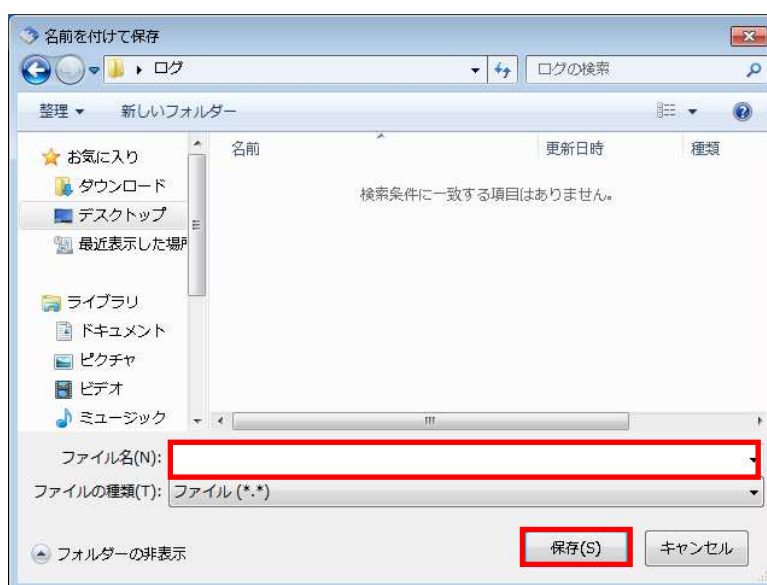
- 一度接続ボタンを押して切断状態にして通信環境を確認してから、再度接続ボタンを押してください。

3.3 ログの取得方法

(1) ログ取得の依頼があった場合、[ログ出力]をクリックしてください。

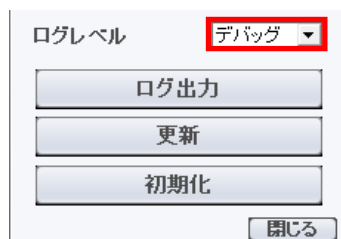


ログを保存するフォルダーとファイル名を指定して[保存(S)]をクリックしてください。ファイル名の拡張は付けなくても構いません。



[保存(S)]をクリックすると「ログ出力中」と表示されます。ログ出力が完了するまで数分かかります。

(2) 更に詳細なログ情報の依頼があった場合、ログレベルを「デバッグ」に変更して、(1)の手順にてログを保存してください。



4. 接続サービスごとの設定

4.1 スマートフォン・PC接続

● ファイアウォール設定

端末にパーソナルファイアウォールがインストールされている場合や、端末とVPN装置の途中経路にファイアウォールが設置されている場合、通信できない場合があります。ファイアウォールで以下の通信に対する許可を設定してください。

プロトコル (番号)	Untrust※1	向き※2	Trust※1	記事・備考
UDP	500	←	any	ISAKMP
	Any	→	500	
	4500	→	any	IPSec over UDP※3
	4500	←	any	
	1701	←	any	L2TP※4
	Any	→	1701	
IP (50)	—	←→	—	ESP:プロトコル番号 50※5

※1 通常UNTRUSTはインターネット側、TRUSTはイントラネット側となります。

※2 向きが→の場合、左側がソースポート、右側がデスティネーションポートとなります(←の場合はその逆)。

※3 NAT/PATの場合

※4 端末にファイアウォールが設定されている場合

※5 NAT/PAT未使用の場合

● ISP(Internet Service Provider)による通信制限

IP通信の制限を行っているISP では、VPN 接続ができない場合があります。事前に、L2TP/IPSec の通信が可能かどうか、ご利用のISP へご確認ください。特に CATVやマンションインターネット等で、グローバルIP アドレスが割り当てられない場合は、VPN 接続が使用できないことがありますのでご注意ください。

付録 A メッセージ一覧

FENICSコネクで表示される、主なエラー／警告メッセージを示します。メッセージは詳細内容となりますので「3.1 エラー内容の確認」をご参照ください。

表にないメッセージについては、お客様システム管理者様にお問い合わせください。

【接続プロファイル関連】

メッセージ内容[メッセージコード]	対処
接続プロファイルの内容が不正です。アプリケーションを初期化し、再度接続してください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、4150、5220、8760 のいずれかです。	設定パネルの初期化ボタン（「2.3 切断」をご参照ください）をクリックして、接続してください。
接続プロファイルの内容が不正です。アプリケーションを初期化し、再度登録してください。 初期化をしても解消しない場合は、エラーコードをお控えの上、管理者にご連絡ください。Code[5120]	設定パネルの初期化ボタン（「2.3 切断」をご参照ください）をクリックして、接続してください。それでも解消しない場合は、エラーコードをお控えの上、お客様システム管理者様にご連絡ください。

【認証関連】

メッセージ内容[メッセージコード]	対処
FENICS IDがパスワードが違います。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5001、5210、8750 のいずれかです。	ID、パスワードを確認して、もう一度行ってください。
アカウントはロックされています。Code[5002]	お客様システム管理者様にロック解除を依頼してください。
パスワードを入力してください※ ※詳細メッセージ欄はありません	パスワードを入力して、もう一度実行してください
FENICS IDを入力してください※ ※詳細メッセージ欄はありません	FENICS ID を入力して、もう一度実行してください
接続サービスを選択してください※ ※詳細メッセージ欄はありません	接続種別を選択して、もう一度実行してください
ワンタイムパスワードの認証に失敗しました※ ※詳細メッセージ欄はありません	ID、パスワードを確認して、もう一度行ってください。
パスワードの有効期限が過ぎております。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5003、5212、8752 のいずれかです。	お客様システム管理者にパスワードの初期化を依頼してください。
このIDはロックされております。管理者にご連絡ください。 [xxxx]※ ※xxxxは、5211、8751 のいずれかです。	お客様システム管理者様にロック解除を依頼してください。
リモートアクセスサービスで異常が発生しました。ユーザー名、パスワード、または両方がドメインで有効でないため、アクセスが拒否されました。Code[6268]	ID、パスワードを確認して、もう一度行ってください。
IDまたはパスワードが長すぎます。Code[8741]	正しいFENICS ID、パスワードを入力して、接続してください。

【システム関連】

メッセージ内容[メッセージコード]	対処
サーバ異常が発生しています。エラーコードをお控えの上、管理者にご連絡ください。Code[6410]	エラーコードをお控えの上、お客様システム管理者様にご連絡ください。
ログファイルの圧縮処理に失敗しました。Code[4020]	再実行してください。何度も失敗する場合は、お客様システム管理者様に連絡してください。
乱数表取得失敗※ ※詳細メッセージ欄はありません。	再実行してください。何度も失敗する場合は、お客様システム管理者様に連絡してください。
認証サーバに接続できませんでした。 エラーコードをお控えの上、管理者にご連絡ください。 Code[5004]	エラーコードをお控えの上、お客様システム管理者様にご連絡ください。
パターン認証の使用が許可されていません。Code[5111]	パターン認証が使用できるか、お客様システム管理者様にご確認ください。
認証サーバがエラーを返しました。 エラーコードをお控えの上、管理者に問い合わせてください。 Code[5113]	エラーコードをお控えの上、お客様システム管理者様にご連絡ください。
このIDが登録可能な機体台数を超過しております。管理者にご連絡ください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5230、8770 のいずれかです。	お客様システム管理者様に、連絡して指示に従ってください。
この機体の利用には管理者の許可が必要です。管理者にご連絡ください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5231、8771 のいずれかです。	お客様システム管理者様に、連絡して指示に従ってください。
機体が事前登録されておりません。管理者にご連絡ください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5232、8772 のいずれかです。	お客様システム管理者様に、連絡して指示に従ってください。
このIDの機体グループにこの機体が属していません。管理者にご連絡ください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5233、8773 のいずれかです。	お客様システム管理者様に、連絡して指示に従ってください。
登録されている機体情報と一致しません。管理者にご連絡ください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5234、8774 のいずれかです。	お客様システム管理者様に、連絡して指示に従ってください。
登録済の別の機体と機体情報が重複しています。管理者にご連絡ください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5235、8775 のいずれかです。	お客様システム管理者様に、連絡して指示に従ってください。
システム設定が存在しません。管理者にご連絡ください。Code[xxxx]※ ※xxxxは、5242、8782 のいずれかです。	お客様システム管理者様に、連絡して指示に従ってください。

【HTTP関連】

メッセージ内容[メッセージコード]	対処
HTTP接続中にタイムアウトが発生しました。 インターネット接続環境をご確認ください。Code[8550]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTP接続パラメータが異常です。Code[8551]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTP接続中に異常が発生しました。 インターネット接続環境をご確認ください。Code[8552]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTPヘッダを取得できませんでした。 処理を中止します。インターネット接続環境をご確認ください。 Code[8555]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTPステータスを取得できませんでした。 処理を中止します。インターネット接続環境をご確認ください。 Code[8556]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTP接続に失敗しました。サーバとの接続がリセットされました。Code[8816]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTP接続に失敗しました。サーバに接続できませんでした。 Code[8818]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTP接続に失敗しました。証明書が正しいかをご確認ください。 Code[8820]	Internet Explorerのツールからインターネット オプションを開き、詳細設定タブをクリックし、セキュリティの「サーバの証明書失効を確認する*」のチェックを外してください。
HTTP接続に失敗しました。タイムアウトが発生しました。 Code[8823]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTP接続に失敗しました。名前解決を行えませんでした。 Code[8827]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
HTTP接続に失敗しました。不正な認証局です。Code[8831]	ルート証明書をインストールしてください。(※)
HTTP接続に失敗しました。接続環境をご確認ください。 Code[8849]	ブラウザの設定が「オフライン作業」になっていないかを確認してください。

※ルート証明書のインストール方法

<https://www.secomtrust.net/service/ninsyo/sr20evroot/rootsupdexe/>

【リモート接続関連】

メッセージ内容[メッセージコード]	対処
リモートアクセスサービス接続が失敗しました。有効なモデムが見つかりません。Code[6211]	通信カードがパソコンに接続されているか確認して、もう一度接続してください。
リモートアクセスサービス接続が失敗しました。データ暗号化エラーです。Code[6215]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。または、下記の設定の確認をお願いします。 サービス管理画面を開き、サービスの一覧から Windows VISTA/7 の場合: IKE and AuthIP IPsec Keying Modules を探し、「状態」が「開始」、「スタートアップの種類」が「自動」になっていることを確認してください。 違っている場合は、設定内容を修正し、サービスを開始した後で、再度、接続を試してください。
リモートアクセスサービス接続が失敗しました。ポートが無効です。Code[6230]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
リモートアクセスサービス接続が失敗しました。リモート接続先が見つかりませんでした。Code[6247]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
アクセス制御連携が失敗しました。接続環境をご確認ください。Code[6342]	ブラウザの設定が「オフライン作業」になっていないかを確認してください。

【その他】

メッセージ内容[メッセージコード]	対処
アプリケーションの二重起動はできません。※ ※ダイアログ表示になります。	既に起動している FENICS コネクを使用するか、終了させてから新たに起動してください。
自動再接続に失敗しました※ ※詳細メッセージ欄はありません。	接続ボタンをクリックして、もう一度接続してください。
接続サービスがありません※ ※詳細メッセージ欄はありません。	接続ボタンをクリックして、もう一度接続してください。
アクセス制御連携失敗※ ※詳細メッセージ欄はありません。	接続ボタンをクリックして、もう一度接続してください。
認証サーバに接続できませんでした。 ネットワークの接続環境を確認し、アプリケーションを再起動して下さい。Code[5100]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
認証サーバに接続できませんでした。 メモリ不足が原因かもしれません、OSを再起動後にアプリケーションを再起動してください。Code[5101]	パソコンを再起動して、もう一度行ってください。
乱数表が有効期限切れです、再度乱数表を表示してください。[5112]	パターン認証画面をキャンセルして、もう一度接続を行ってください。
パターン認証用の乱数表を取得できませんでした。 Code[5114]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICSコネクを再起動して下さい。
再登録処理中です。5分ほどお待ちの後、ご接続ください。 Code[5200]	5 分ほどお待ちになってから、接続を行ってください。
更新処理中です。5分ほどお待ちの後、ご接続ください。 Code[8730]	5 分ほどお待ちになってから、接続を行ってください。
正常に切断することができません。Code[6100]	もう一度、切断を行ってください。
接続情報の有効期限が切れたため、機体登録サーバへ接続を行います。Code[6110]	接続ボタンをクリックして、もう一度接続してください。
ダウンロードファイル名が取得できませんでした。インターネット接続環境をご確認ください。Code[8554]	ネットワークの接続環境を確認して、FENICS コネクを再起動して下さい。

